



ドウタクくん和風づくり&和風あげ

No.45

発行日：平成28年2月1日

発行：野洲市議会

編集：議会だより編集委員会

〒520-2395

滋賀県野洲市小篠原2100番地1

TEL (077) 587-6034

FAX (077) 586-4300

野洲市議会ホームページ

野洲市議会



検索

目次 CONTENTS

- 臨時会報告 P2
- 定例会報告 P3
- 委員会報告 P5
- 一般質問 P8
- 研修報告 P12
- 野洲市自治連合会との意見交換会 P13
- 委員会等一覧 P14
- 出前懇談会のお知らせ P15
- 次回定例会予定 P16

平成27年 第4回臨時会

平成27年11月5日開催の第4回臨時会では、議案7件(専決処分1件、補正予算1件、条例1件、その他4件)、修正動議1件について審議しました。

また、議長・副議長の選出等を行い、各委員会や役職等の改選を行いました。

平成27年11月5日付で就任しました



議長
市木 一郎



副議長
高橋 繁夫



議会選出監査委員
栢木 進

●提出案件の概要と審議結果

【全員賛成で承認・可決した案件】

分類	番号	件 名	審議結果	概 要	付託委員会
専決処分	議第88号	専決処分につき承認を求めることについて(野洲市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)	承認	被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の一部の規定が施行されることに伴い、所要の改正が生じたことによる専決処分の報告	—
その他	議第91号	工事請負契約について(野洲駅北口駅前広場歩道橋整備工事)	原案可決	・契約金額 5億760万円 ・契約の相手方 株式会社昭建 湖南支店	総務
	議第92号	野洲市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	同意	小澤 郁乃 氏(新) 平成27年11月18日から4年間	—
	議第93号	野洲市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意	小森 久美子 氏(新) 平成27年11月18日から4年間	—
	議第94号	野洲市監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意	議会選出の監査委員として、栢木 進 議員の選任について同意	—

【賛否が分かれた案件 ○：賛成 ●：賛成しない】

(議員名は議席番号順)

分類	番号	件名 および 概要	審議結果	北村	稲垣	栢木	岩井	中塚	山本	太田	野並	東郷	上村	市木	丸山	鈴木	矢野	梶山	河野	坂口	高橋	立入	付託委員会
補正予算	議第89号	平成27年度野洲市一般会計補正予算(第6号) 〔歳入〕まちづくり基金繰入金及び繰越金の計上 〔歳出〕(仮称)野洲市民病院の整備事業基本設計及び開設支援等業務委託料の計上ほか補正額 3,616万8千円の追加	否決	○	●	●		●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	—	●	●	●	●	予算
条例	議第90号	野洲市立病院の整備及び運営に関する基金条例 野洲駅南口の市有地に市の直営による市立病院を整備及び運営するための基金設置に関する条例制定	否決	○	●	●		●		○	○	○	●	●		○	○	—	●	●	●	●	予算
修正動議	議第90号	野洲市立病院の整備及び運営に関する基金条例(修正案) 条例中、市立病院の位置を削除	否決	●	●	●		○	○	●	●	●	●	●	○	●	●	—	●	●	●	●	予算

議長(梶山 幾世 議員)は採決に加わりません。



(<http://www.yasu-city.stream.jfit.co.jp/>)

インターネットで
本会議の映像を
配信しています

野洲市のホーム
ページから市議会の
ページを開いていただくとご覧いただけます。

配信は、ライブ中継と録画中継になります。

※録画中継は、約1週間後から配信します。

平成27年 第5回定例会

平成27年11月30日開会の第5回定例会では、議案17件(補正予算10件、条例制定・改正5件、その他2件)、意見書6件、決議1件について審議しました。



●提出案件の概要と審議結果

【全員賛成で可決した案件】

分類	番号	件名	審議結果	概要	付託委員会
補正予算	議第95号	平成27年度野州市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	〔歳入〕主要法人の増収見込みによる法人市民税の増額と固定資産税の見込みによる減額ほか 〔歳出〕土地開発基金整理関係に伴う経費の計上ほか 補正額 3億8,457万3千円の追加	予算
	議第96号	平成27年度野州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	〔歳入〕退職被保険者の保険給付費の減額に伴う療養給付費交付金の減額ほか 〔歳出〕一般被保険者療養給付費の見込みによる増額ほか 補正額 3,004万1千円の追加	予算
	議第97号	平成27年度野州市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	〔歳入〕人事異動による職員給与費等繰入金の減額 〔歳出〕人事異動による人件費の精査 補正額 339万2千円の減額	予算
	議第98号	平成27年度野州市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	〔歳入〕居宅介護福祉用具購入給付にかかる国、支払基金、県の介護給付費負担金の増額ほか 〔歳出〕保険給付費の居宅介護福祉用具購入給付の見込みによる増額ほか 補正額 396万3千円の追加	予算
	議第99号	平成27年度野州市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	〔歳入〕財源調整として繰越金の計上 〔歳出〕消費税及び地方消費税の平成27年9月の消費税確定申告による納税額の確定に伴う増額 補正額 184万円の追加	予算
	議第100号	平成27年度野州市墓地公園事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	〔歳出〕墓石移転にかかる補償費の計上 補正額 歳出増減差引0円(組替補正)	予算
	議第101号	平成27年度野州市基幹水利施設管理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	〔歳入〕事業費と補助金の確定に伴う負担金の精査と県補助金の増額計上 〔歳出〕事業費委託料の精査に伴う支出更正 補正額 45万2千円の追加	予算
	議第102号	平成27年度野州市工業団地等整備事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	〔歳入〕利率減に伴う借換債の減額 〔歳出〕借換債利子確定に伴う不用額の減額 補正額 650万円の減額	予算
	議第103号	平成27年度野州市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	漏水修理委託費の増額と納付税額の減額ほか 収益的支出補正額 787万7千円の追加 資本的支出補正額 375万9千円の追加	予算
	議第111号	平成27年度野州市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	〔歳入〕まちづくり基金繰入金と繰越金の計上 〔歳出〕野洲病院への支援継続可能性を評価するための調査業務委託料の計上ほか 補正額 187万3千円	予算
条例	議第105号	野州市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	原案可決	平成28年1月1日に施行予定であった改正規定について、改めて改正する必要があることによる所要の改正	総務
	議第106号	野州市の非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、共済年金が厚生年金に統合されたことにかかる所要の改正	総務
	議第107号	野州市税条例の一部を改正する条例	原案可決	平成27年3月31日に公布された地方税法等の一部を改正する法律の一部の規定の施行に伴う所要の改正	総務

分類	番号	件 名	審議結果	概 要	付託委員会
条例	議第108号	野洲市立幼稚園条例及び野洲市立保育所条例の一部を改正する条例	原案可決	就学前教育・保育を一体的に提供するため、「ゆきはた幼稚園」と「ゆきはた保育園」を設置し、野洲第一保育園を廃止するための所要の改正	文教福祉
その他	議第109号	市道路線の認定及び廃止について	原案可決	・認定路線…久野部竹生線 ほか 10路線 ・廃止路線…久野部竹生線 ほか 4路線	環境経済建設
	議第110号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案可決	杲 教順 氏(新) 平成28年4月1日から3年間	—

【賛否が分かれた案件 ○：賛成 ●：賛成しない】

(議員名は議席番号順)

分類	番号	件名 および 概要	審議結果	北村	稲垣	栢木	岩井	中塚	山本	太田	野並	東郷	上板	市木	丸山	鈴木	矢野	梶山	河野	坂口	高橋	立入	付託委員会
条例	議第104号	野洲市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例行政手続における個人番号の利用等に関し、必要な事項を定める条例制定	原案可決	○	○	○	○	●	○	●	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務

分類	番号	件 名	審議結果	北村	稲垣	栢木	岩井	中塚	山本	太田	野並	東郷	上板	市木	丸山	鈴木	矢野	梶山	河野	坂口	高橋	立入	付託委員会
決議	決議第1号	「特定医療法人社団御上会野洲病院」に対する支援の充実を求める決議(案)	原案可決	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	—	●	●	○	○	○	○	○	○	—
意見書	意見書第11号	労働法制の規制緩和でなく、規制を強めることを求める意見書(案)	否決	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	—	○	○	●	●	●	●	●	●	—
	意見書第12号	環太平洋連携協定(TPP)の署名・批准に反対する意見書(案)	否決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	意見書第13号	介護保険制度の改悪をやめ、充実を求める意見書(案)	否決	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	—	○	○	●	●	●	●	●	●	—
	意見書第14号	2017年4月からの消費税10%への増税を行わない事を求める意見書(案)	否決	●	●	●	●	○	●	○	○	○	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	意見書第15号	マイナンバー制度の円滑な運営に係る財源確保等自治体の負担軽減を求める意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	●	●	●	●	○	—	○	●	●	○	○	○	○	○	○	—
	意見書第16号	ブラッドパッチ療法の保険適用および脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	●	●	○	○	○	○	○	○	—

※議長(市木 一郎 議員)は採決に加わりません。



議会運営委員会

○用語解説
〔修正動議〕
議員から議会に対して、または委員から委員会に対してなされる提議を動議といいます。
修正動議とは、原案に対してその一部または全部を改め直すことを求める提案を行うことで、野洲市議会の本会議では、議員定数の12分の1以上の者(2人以上)の提案を要件としています。
〔決議〕
議会が行う意思形成行為で、議会の意思を対外的に表明することが必要であるなどの理由でなされる議決のことです。

総務常任委員会

◆野洲市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

問 個人番号の利用については、行政のどこの部署の誰が利用したのかということはわかるのか。

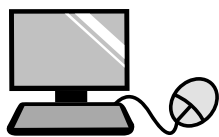
答 システムの機械にアクセスするときの個人認証や操作履歴でわかるようになっている。

問 写真入りの個人番号カードというのは、必ずつくらなくてはいけないものなのか。

答 強制ではない。個人番号の通知カードは全員に送付されてくるが、それを受け取った後に写真入りの個人番号カードの申請をするかどうかは任意である。

問 住民基本台帳カードは、個人番号の通知が届いたら返すことになるのか。また、平成28年1月1日以降は無効になってしまうのか。

答 個人番号カードを申請された場合、交付時に住民基本台帳カードを返納いただくことになる。住民基本台帳カードは、有効期間内であれば個



人番号カードを任意取得されるまでの間、利用可能である。

◆野洲市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

問 法人番号は付番されるところとされないところがあるのか。

答 登記がされている法人には1つの法人に1つの法人番号が全て付番され、国税庁のホームページで公表されている。

◆野洲市の非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

問 傷病補償年金のところに書かれている比率の数字は。

答 休業補償等と障がい年金等を併給されることになった場合の補償給付に対する調整率である。

◆野洲市税条例の一部を改正する条例

問 平成26年度から今年度にかけて差し押えた物件は、具体的にどのようなものか。

答 不動産、給与、生命保険の解約などがあった。

環境経済建設常任委員会

◆市道路線の認定及び廃止について

問 久野部竹生線の新規認定については、県道の付け替えにあたり、県から無償譲渡された道路であるが、道路にならないところを市道として認定するのはどういうことか。

答 当旧県道については、未供用区間であるものの地下埋設占用物件である上下水道管やNTT、関西電力のケーブル、大阪ガスが敷設されており、それらの維持管理が必要であるとともに、隣接する調整池や公共空地などの管理用道路として位置付け、今回認定するものである。



県から無償譲渡された道路のうちの1路線

文教福祉常任委員会

◆野洲市立幼稚園条例及び野洲市立保育所条例の一部を改正する条例

就学前教育・保育を一体的に提供するため、平成28年4月から野洲第一保育園を廃止し、「ゆきはたこども園」（ゆきはた幼稚園とゆきはた保育園が一体となった施設）が開園することから、関係条例の一部改正について審査しました。



建設中の「ゆきはたこども園」

予算常任委員会

総務分科会

◆平成27年度野洲市一般会計補正予算(第6号)

問 人権センター管理運営費で、複写機使用料の増額補正の理由は何か。

答 今年度、同和対策事業を一般施策化するための話し合い3回分の資料印刷代と、第3次男女共同参画行動計画と第3次人権施策の基本計画策定のための3回の審議会等の資料印刷代である。

問 企画調査推進費の公有財産購入費と同和対策総合調整費の物件移転等損失補償金は、いずれも土地開発基金整理関係として補正予算を計上されているが、もう少し早く解決できなかったのか。

答 過去に先行取得した土地について、本当に公共事業の可能性があるのかを見極める必要がある。

現状把握と過去の実態の解明を行い、必要に応じて予算措置を講じるなどして、将来の基金の適正な管理方法と規模を見定めていく。解明には時間を要するが、将来を見据えながら、あり方につ

いて検討していき、機会を捉えてお示しさせていただく。

問 戸籍住民基本台帳管理費で、電話配線修繕料が5万9千円計上されているが、どのような内容か。

答 個人番号カードの交付事務を市役所本館1階の第1会議室で集中的に行うため、そこに新しく電話回線を増設するものである。

問 固定資産税で、家屋3,629万5千円の減額補正の理由は。また、評価額での減額はどれくらいになるのか。

答 新築の翌年から5年間、課税軽減するという制度があり、今回の家屋の減額補正について、一般住宅分で2年目と3年目の軽減税率に漏れがあったためである。また、住宅の120平方メートルまでの部分が、軽減税率の対象となり、一般的な2LDK、120平方メートル程度の家屋の評価額は、約800万円から約900万円となり、評価額での減額となると、1軒当たり約400万円から約450万円になる。

文教福祉分科会

◆平成27年度野洲市一般会計補正予算(第6号)

問 民間保育所保育費で保育園委託料が、他の市町からの広域入所の増加等により増額されているが、広域入所の定員枠は決まっているのか。

答 広域入所については、特に定員枠というものは定めていない。広域入所を希望される場合は、居住地の市町に理由書を添えて申し込みをしていただき、その市町からの協議を受け、本市の状況により調整を行い、入所の可否の判断をさせていたでている。

問 全日本マスタース駅伝競走大会等運営支援金が



希望が丘文化公園陸上競技場(提供 希望が丘文化公園)

計上されているが、今後、毎年開催する予定なのか。

答 開催は、希望が丘文化公園を会場に平成27年度から平成29年度の3年間で予定している。

◆平成27年度 野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

問 財政調整基金を取り崩して、国民健康保険税の引き下げを行うべきでは。

答 今年度当初予算で、財政調整基金から7千万円の繰入れ、8月と11月補正でさらに1億3千万円の追加の繰入れで、合計2億円の取り崩しをして保険税の引き上げを抑制している状況であり、現時点では、保険税の引き下げは考えていない。

問 資格証明書の交付状況は。

答 以前からの継続で約60人に現在交付しているが、平成26年4月以降は新規の交付はない。

◆平成27年度 野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

問 居宅介護住宅改修給付費が増額されているが、件数と積算の内容は。

答 今年度10月までの件数は49件である。補正金額については、実績から月額を75万円として、12か月分の900万円から当初予算の712万1千円を差し引いたものである。

予算常任委員会

環境経済建設分科会

◆平成27年度野洲市一般会計補正予算(第6号)

問 新グリーンセンターの水道加入金が計上されているが、口径40ミリで対応可能か。

答 グリーンセンターでは冷却等に相当の水量を使うが、センター内に受水層を設け、山水と合わせて冷却用に使用することとなっている。上水道については、どちらかという予備的な手段として使用するもので、水量の計算上40ミリで対応が可能である。

問 諸収入の県営土木建設事業負担金の精算金の関係で、無電柱化事業に関し、その完成年度はいつ頃か。また、市町負担金の負担率は。

答 野洲停車場線の無電柱化事業の完成は、平成30年度を予定している。さらに無電柱化に合わせて、バリアフリーに関連する歩道工事を、平成29年度と平成30年度で予定している。また、負担金の負担率は事業費の20%である。

◆平成27年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算(第2号)

問 墓地公園整備基金は、施設等の修理の事案に対応するために必要だと聞いているが、そのような事案はあったのか。また、今後も基金は増えていくのか。

答 基金は、今後、墓園の園路の劣化、管理棟の維持経費に当てていくことになると思う。また、現在基金は約2億5千万円あるが、平成25年12月に墓地の利用者が全て決まったことから、今後基金がどんどん伸びていくことはなくなり、基金を

取り崩しながら良好な状態を維持していくこととなる。



さくら墓園

◆平成27年度野洲市水道事業会計補正予算(第1号)

問 漏水修理委託が計上されているが、修理は既に終わっているのか。漏水の経緯等は。また、今後の対応についての考えは。

答 漏水修理は終わっているが、漏水事故が多発している状況にある。昭和40年代頃に敷設された塩化ビニール管の経年劣化による老朽化が原因である。また、平成23年度から野洲市全域の漏水調査を実施しているが、根本的には敷設替えによって管を更新するしかなく、今後、その財源を求めていく必要があると考えている。

問 漏水発生時のマニュアルはあるのか。

答 市の危機管理マニュアルにスタッフや管工事業協同組合との連絡網、対応手順等を定めている。

お知らせ

議会改革特別委員会では、平成27年11月20日付で議長から「議員定数および議員報酬の調査研究について」の依頼があり、同年12月10日開催の当特別委員会からこのことについて調査研究に入りました。

この内容につきましては、市議会だより、市議会ホームページを通じ概要報告をいたします。

なお、当委員会の委員構成も新たな9人となったこと、および議会改革への取り組みが5年半経過したことを機に、特別委員会の名称を平成28年1月から、「議会改革推進特別委員会」と改め、更なる改革を進めています。



議会改革推進特別委員会

一般質問

11月定例会で12人の議員が質問しました。

掲載内容は代表的な質問、答弁の概要のみです。

詳細は、市議会のホームページの会議録またはインターネット録画中継をご覧ください。

また、会議録は市役所情報公開コーナー、図書館、各コミセン等で閲覧できます。



災害廃棄物処理 計画策定の 推進について

矢野 隆行

問 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び災害対策基本法の一部を改正する法律案」が閣議決定されたことに対する見解は。

答 法改正に当たり、各自治体において、円滑かつ迅速な処理を実現するための事前の備えとして、方針あるいは体制を定める具体的な計画の策定を加速する必要がある。また、実効性のある広域の処理協力体制、災害廃棄物の仮置き場の確保と処理費用の市町村負担分の軽減措置が必要と考えている。

問 大規模災害発生時における災害廃棄物対策検討会を定期的に開催し、連絡協議会などを通じて、各自治体に処理計画策定の推進を促しているが、本市

の進捗状況とそれに対する見解は。

答 現在は、情報収集中であり、まだ策定までには至っていない。平時から地域ブロック内において、行政のみならず民間事業者を含む関係者が広域連携や協力体制を構築する必要がある。各自治体での災害廃棄物処理計画の策定以前に、地域ブロック内の大規模災害発生時における災害廃棄物対策行動計画について、早急に策定される必要があると考える。

問 災害廃棄物処理計画の策定が進んでおらず、予期せぬ災害に備えた対策が十分とは言えない状況であるが、今後の対応についての見解は。

答 関係機関と協議のうえ、今後も策定に向けて取り組んでいく。



答えはないが 課題は 認識している

丸山 敬二

問 市長は、野洲病院および守山野洲医師会に新病院整備計画を断念したと伝えたが、今後の医療と福祉施策はどのように進めるのか。

答 これまで新病院整備に関する議案を3回提出したが全て否決された。今は答えを持っていないが、課題はきちっと認識している。

人事評価と人材育成で住民サービスの向上を

問 人事評価マニュアルの目標水準や達成度の判断が抽象的すぎてわかりにくい。評価の公平性はどの

ようにして保つのか。

答 市役所業務は多種多様であり、評価者の研修および部門間や部内における調整会議を別途行うことで、目標の水準調整を図り、公平で公正な評価をめざす。

問 人事評価の目的には住民サービスの向上が記されているが、人材育成には組織力の向上しか記されていないのはなぜか。

答 個々の職員の能力向上を図り、組織力を向上させることで、市民満足度を向上させ、結果として住民サービスの向上を図ろうとするものである。

問 OJT促進のためメンター制度の導入をめざすがあるが、OJTを活用するなら直ちに導入すべきでは。

答 他市での実施例もあり、早期に実施していきたい。

問 過去3年間の職員からの業務改善提案件数は3件で、採用1件と少ない。業務改善、問題解決にQC活動を取り入れてはどうか。

答 幹部級の研修の中で、取り入れを研究したことはあるが、現在は取り組んでいない。



“残給食” 皆で考え 減らしましょう

きた むら い す ず
北 村 五十鈴

問 本市の平成26年度の学校給食残さい率の平均は10.55%だが、この数字の見解は。

答 小中学校とも減少傾向にはあるが、全国平均に比べ、本市の中学校13.5%は多いと思う。

問 年間60トン、金額にして約5,000万円が廃棄され無駄になっている。残食を減らす方向性も含めて、給食の意義等を問う。

答 給食は、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるうえで、意義があるものである。食育、家庭での話し合い、感謝する気持ちが大切と考える。

“キャラバン・メイト”実働減ってませんか

問 本市では、認知症キャラバン・メイトの登録が現在62人であるが、実働は家族の会を除くと数人である。このままでは活動に支障が出ると思うが現実の認識を問う。

答 活動の呼びかけなど改善が必要と考える。

問 現在、組織の運営進行は事務局が図っているが、メイトの自立を促すためにも、組織の運営をメイトに移行する時期にきていると思うが。

答 今後とも、ともに話し合いを進めながら、より主体的に活動していただけるよう支援していきたい。



病院建設のゆくえと 今後の地域医療の 方策は

の なみ きょう こ
野 並 享 子

問 市立病院建設をしなければ、野洲病院は今後どうなるのかと市民の不安がある。市としての考えは。

答 4年半、いろいろな方のご支援を得ながら、これしかないということで、基本構想、基本計画と進めてきた。今お答えできる案は持ち合わせていない。

75歳以上の健康診査について

問 後期高齢者医療広域連合の「健康診査推進計画」で高齢者健診の対象から、生活習慣病で通院治療している人等は除くこととなったが、平成26年度と平

成27年度の「健診通知」の送付数と受診者数は。

答 平成26年度の通知送付数は、4,651人、受診者数2,348人である。また、平成27年度10月末現在の通知送付数は、1,085人、受診者数374人である。

問 早期発見・早期治療のため、「健診通知」をこれまでと同様に送付するよう見直すべきでは。

答 すでに治療中の方が、重ねて高齢者健診を受診することは、二重に共通経費を使うことになり、保険料の引き上げにもつながる。健診の対象外とすることは合理的な判断だと思っている。

滋賀県	平成27年度	平成26年度
受診率	50.0%	実績 22.3%
		全国平均 25.6%
健診受診者	10,388人	31,993人
健診対象者	20,775人	143,767人
野洲市	平成27年度	平成26年度
健診受診者	374人	2,348人
健診対象者	1,085人	4,651人
受診率	34.5%	50.5%

※平成27年度の野洲市の高齢者健診受診者数は10月末現在



税外収入の 確保について

うえ すぎ たね お
上 杓 種 雄

問 本市の土地建物賃貸収入の徴収漏れはないのか。また、契約時点から賃料改定などの見通しが行われず、安い賃料で貸付けしている事例はないか。

答 普通財産の貸付けは、通常3年間としており、貸付開始年度または更新開始年度において適正に賃料を算定し、貸付けしている。

問 事業用で建物や敷地、駐車場の進入路などとして使用しているにもかかわらず、市が貸付料を請求し

ていない土地はないか。

答 公有財産の不適正な使用と考えられる場合、現地調査等を実施し、適正な指導をする。

屋外広告物クリーンキャンペーンの実施状況について

問 9月1日から9月10日の屋外広告物適正化旬間のクリーンキャンペーンの実施状況は。また、破損や落下の恐れ、公共物へのはり紙等の調査結果は。

答 9月の4日と9日に実施し、道路フェンスや電柱に取り付けられた違反看板等を35枚撤去した。落下等危険度の高いものや違反看板について現在調査中であり、今年度中に市内全域の調査を行う。





認知症への 取り組みの強化を

おお た けん いち
太 田 健 一

問 認知症キャラバン・メイトと介護者家族の会の方が強く指摘されていることは、まずは「多くの人に認知症を知ってもらい、正しく理解してもらうこと」であり、地域で悩んでいる人に気軽に相談してもらい、さまざまなサービスへとつなげていくこと。根本的な処遇改善による介護従事者の増加を国に求めることや、市としてもきめ細やかな取り組みと認知症について広く周知することが必要だと思うが。

答 市のホームページで今後、掲載を行う予定。また、認知症チェックリストを各コミュニティセンターに置いているが、設置場所を拡充していく予定である。

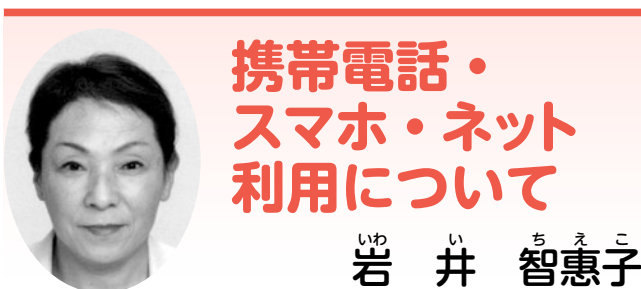
問 認知症サポートセンターの設置の考えは。

答 初期の集中支援ということで、市の直営で地域包括支援センターの業務としての実施を検討中である。

マイナンバー制度の運用にあたって市民に デメリットが生じないように

問 マイナンバー制度は国民にメリットがなく、リスクを拡大する憲法違反の制度と考える。通知カードの受け取り拒否やマイナンバーカードを持たないことで生じる市民のデメリットは。

答 通知カードの受け取り拒否はできるが、マイナンバーカードのメリット(コンビニでの証明書交付等)が受けられなくなる。



携帯電話・ スマホ・ネット 利用について

いわ い ち え こ
岩 井 智 恵 子

問 市内の小中学校での携帯電話、スマートフォン、ネット利用の現状や取り扱いの状況は。

答 平成27年度の全国学力・学習状況調査の結果によると本市の小学6年生で3時間以上の利用が5.8%で、県や全国の平均とほぼ同じである。中学3年生の4時間以上の利用は16.2%で、県や全国の平均を上回っている。なお、学校への持ち込みは禁

止している。

問 これらの取り扱いについて注意喚起しているか。

答 学校では、教育活動全体を通して情報モラルの徹底やネット依存の弊害、健康被害についてきめ細かく指導している。また、保護者や子ども向けの研修講座を開催し、研修を通して子どもにスマートフォンを持たせている保護者の第一義的責任を自覚していただきたいと思っている。

問 ネットのメール、掲示板、学校裏サイトやLINEなどによるいじめなどの問題が増加しているが、市内の学校で問題となる事案はないか。

答 LINEやツイッターなどの書き込みにより、トラブルになっているケースが少なからず起こっているが、犯罪に巻き込まれたり、ネット依存症が原因で精神疾患を発症しているような重大事態はない。



将来の野洲市の 人口減少にかかる 政策について

やま もと つよし
山 本 剛

問 本市が将来、人口が減少すると推計される原因は。

答 市街化区域面積が近隣に比べて狭小で、結婚、就職などで新たに住居を求める世代の転出による「社会減」が主たる要因となっている。

問 人口減少に歯止めをかける施策は。

答 市街化区域の拡大などの土地利用の見直しが最も有効な施策と考える。

問 具体的なプランは。

答 都市計画マスタープランの次期見直しに向け、市街化拡大のための土地利用の方向性を検討している。

野洲地域総合センターのリニューアルについて

問 現在の利用者が困った場合の考えと対応は。

答 人権センターが相談者と所管課との間に立って調整を行う。利用団体へは自主的な活動を支援する。

問 人権センターにおける部落問題解決の体制は。

答 これまでの人権相談に加え、同和問題の解決に向けた取り組みを行っていく。相談業務は、庁内の市民生活相談ネットワークとの連携、強化を図る。また、必要な体制や人員は今後検討していく。

問 今日的な課題への取り組みは。

答 生活困窮者、ひきこもり、虐待などの人権問題への取り組みが明るい社会の実現に寄与すると考える。



要介護1・2の特例入所を問う

とう ごう まさ あき
東 郷 正 明

問 本市における要介護1・2の人は何人か。

答 平成27年10月末現在で、要介護1は466人、要介護2は381人である。

問 要介護1・2で特例入所を申請された人は何人か。

答 平成27年11月末現在、延べ29人である。

問 29人のうち、入所された人は何人か。

答 特例入所された人はいない。

問 施設で要件を満たして申請されていても、特例入所をされた人はいないという実態についての認識は。

答 結果として、要介護3から5の重要度の高い人が、優先的に決定をされたものだとは認識している。

旧三共株式会社野洲川工場跡地の埋設処理について

問 農薬類製造工場跡地で、今なお大量の汚染土が埋設ピットに不溶化した状態で残存している。市は8月4日、全面除去を要望されたが、第一三共株式会社からの回答は保存的永久管理に変更を生じるものではなく、埋設の除去はしないとのことである。市は9月9日に回答内容の確認書を提出されたが、第一三共株式会社からの回答はあったのか。

答 3か月経過しているが、音沙汰なしである。直近情報では、回答を持参したいというので公開で受けようと思っている。

【その他の質問】青年労働者と生活の実態について



ひきこもりの社会復帰支援を

かじ やま いく よ
梶 山 幾 世

問 ひきこもりの増加は高齢家庭の負担となり、生活困窮にも至る。平成27年8月の厚生労働省の推計では、26万世帯だが、本市の推計、実態把握は。

答 ひきこもり存在率の推計で、106世帯である。また、今年度の相談対応人数は、現在20人である。

問 社会復帰支援の取り組みは。

答 精神疾患からひきこもり状態にある人は、市の健

康推進課の保健師や精神保健福祉士が対応、身体の発達から支援が必要な人は、発達支援センターが週3回開催の社会参加促進事業への参加を促し、社会参加への支援をしている。また、県ひきこもりセンターと連携し、専門的な支援に取り組みたい。

女性が輝いて活躍できる社会を

問 女性活躍推進法が平成27年8月28日に制定され、301人以上の事業主は、①女性採用比率、②勤続年数の男女差、③労働時間の状況、④女性管理職の比率の実態把握などの行動計画策定が義務づけられたが、本市の取り組みは。

答 平成28年度から5か年計画で策定する「第3次野洲市男女共同参画行動計画」の中に行動指針を盛り込んでいきたい。



アレルギー対策について

すず き いち ろう
鈴 木 市 朗

問 アレルギー性結膜炎、鼻炎、気管支喘息、じん麻疹、血管浮腫、気管支炎、肺アスペルギルス症、血清病、アナフィラキシーショック、アトピー性皮膚炎、消化管アレルギー、接触皮膚炎の対策と予防は。

答 アレルギーの症状により、治療薬は抗ヒスタミン薬、抗アレルギー薬やステロイド剤で身体部位に応じた点眼、服薬、軟膏等として処方される。予防として、原因物質を取り除くことが必要である。

問 園児・児童・生徒のアレルギーの実態は。

答 毎年、保護者から校園に提出されるアレルギーの症状やかかりつけ医などが記入できる「学校生活管理指導表」により、対象の子どもを把握している。現在のところ、今年度は園児53人、児童46人、生徒15人の計114人から提出いただいている。

問 学校生活での対応・指導等は。

答 教職員研修の実施や、食物アレルギーの緊急対応要領を作成し、教職員への周知徹底を図っている。

大津湖南幹線早期開通について

問 野洲川工区(橋梁工事)の今後のスケジュールは。

答 平成30年度から約4年かけて下部工事、その後の2年で上部工事を行い、平成35年度末供用をめざし、事業を進めていく。



現・民間野洲病院 の存続に、 全面的な支援を

いな がき せい すけ
稲垣 誠 亮

問 中核的医療機関の維持のため、現・民間野洲病院への補助金を継続すべきだと思うが、市長の見解は。

答 市民の中核的医療サービスが確保できるかどうか徹底した調査を過去の成果も含めてやっていきたい。

問 現・民間野洲病院は、自力での医療機器の購入費用や耐震化費用の捻出は困難となっている。それをふまえ、野洲市による金融支援、債権放棄等を含む、全面的なバックアップにより、再生し、営業を継続すべきであると思うが、市長の見解は。

答 金融支援は、将来にわたり執行してよいのかどう

かということがあるので、市民の中核的医療サービスの確保を託せるかどうかを検討した上で、提案内容が正しければ稲垣議員の判断が正解で、そうでないなら別の方法もあるということで、調査をしたい。

副市長の選任について

問 現在、本市では、市長と議員側の対話不全が常態化している。これを回復し、行政執行を円滑に進めるには、議員側との折衝、対応に当たる副市長の存在が必要不可欠であり、以前にも増して重要度を増している。副市長選任の意思について、市長に問う。

答 選任の意思はある。

問 議会と関係改善を行える、副市長の公募をしては。

答 公募の意思はない。

【その他の質問】 認知症対策、生活困窮世帯の葬祭費用、発達障がいの子どもの思春期、野洲文化芸術祭事業不適切会計、矢萩川踏切、平和学習について

委員会行政視察研修報告

環境経済建設常任委員会行政視察研修 10月28日

【福井県敦賀市】

● 中心市街地の活性化について

敦賀市は、港町の歴史と文化を生かし、人が訪れやすく回遊しやすいまちづくりを基本理念として、年間140万人が訪れるJR敦賀駅周辺エリアを拠点に整備を進めている。



JR敦賀駅前

まちの人々の精神的な支柱である氣比神宮は年間63万人、敦賀港周辺エリア金ヶ崎周辺は21万人、船溜まり地区は43万人の集客がある。

また、赤レンガ倉庫を整備し、レストランや3つのテナントを誘致するなど集客力強化と整備効果を中心市街地全体に波及させる仕掛けづくりが行われているが、敦賀駅からの人の流れができていないのが現状である。

それらの要因として、若者の流出などによる人口減や商店街の担い手が少なく駅前通りが

シャッター街になっていることが考えられ、課題解消は難しいということである。観光客を呼び込むためのブランドイメージをアピールしなければリピーターの確保は難しい。



敦賀赤レンガ倉庫

敦賀を通る新幹線ルートは人々の期待が大きく、一時的に効果はあっても、長期的に見ればこれに頼るだけでは将来の展望が見えてこないで、近隣地域との共同連携を図り、官主導ではなく民間活力を生かした地方創生が必要である。

今回の視察研修先である敦賀市の中心市街地活性化の課題については、本市にとっても同じことが言える。

まちの玄関である駅前整備で、民間活力をどう生かしていくのか。また、本市独自の文化を育てるとともに歴史を掘り起こし、全国に誇れる野洲市をアピールし、発信していくことが求められる。今後、特色ある郷土をどう生かしていくかを官と民がともに考え、協力することが重要である。5万人の市民一人ひとりの知恵がそこに集結することで、将来の野洲市の展望が見えてくるのではないと思う。



野洲市自治連合会との 意見交換会に出席しました

去る平成27年12月18日、野洲市自治連合会と市議会議員との「野洲市立病院整備にかかる意見交換会」が開催されました。

これは、野洲市自治連合会が、市民生活に関わる重要な案件であることから、市議会議員への出席依頼をされ、実施されたものです。

当日は、1時間30分という限られた時間でありましたが、傍聴者を含め、約150人の意見交換会となりました。

会議の中では、第4回臨時会(11月5日)で市立病院整備関連予算案等が否決となったことから、自治連合会から議員全員に対し、それぞれの考え方の発言を求められました。

1人1分間程度という短い時間ではありましたが、市立病院整備に対する考えを述べました。

自治会長のみなさまからも多くのご意見やご質問をいただきました。



会場：野洲市役所本館3階 第1委員会室



野洲市議会 常任・特別委員会等一覧

平成27年11月5日開催の第4回臨時会で、各委員会等の改選を行い、新たな構成となりました。

●常任委員会

常任委員会は、議会が市の事務に関する調査や議案などの審査を行うため、常に設置されている委員会のことです。議員は必ずいずれかの常任委員会に属しています。

環境経済建設 常任委員会

道路、環境、上下水道、農業、商工観光などに関する事項の調査や議案等の審査を行います。

(6人)

〔委員長〕 野並 享子
〔副委員長〕 北村 五十鈴
〔委員〕 市木 一郎
高橋 繁夫
河野 司
鈴木 市朗



文教福祉 常任委員会

福祉、保健衛生、医療・介護保険、学校教育、生涯学習、スポーツなどに関する事項の調査や議案等の審査を行います。

(6人)

〔委員長〕 稲垣 誠亮
〔副委員長〕 岩井 智恵子
〔委員〕 山本 剛
東郷 正明
梶山 幾世
立入 三千男



総務 常任委員会

市全体の計画や調整、財政防災、交通対策など、また、他の常任委員会に属さない事項の議案等の調査を行います。

(7人)

〔委員長〕 栢木 進
〔副委員長〕 上杵 種雄
〔委員〕 中塚 尚憲
丸山 敬二
坂口 哲哉
太田 健一
矢野 隆行



予算 常任委員会

予算に関する審査を行います。総務、文教福祉、環境経済建設分科会で、各所管に属する予算の質疑を行った後、全体で審査します。

(18人)

〔委員長〕 梶山 幾世
〔委員〕 議長を除く議員
〔副委員長〕 河野 司

●議会運営委員会

議会を円滑かつ効率的に運営するために議席、会期、開議時刻、質問の取り扱いなど議会運営の全般について協議し、意見などの調整を図ります。

(7人)

〔委員長〕 立入 三千男
〔委員〕 山本 剛
河野 司
〔副委員長〕 梶山 幾世
上杵 種雄
丸山 敬二
野並 享子



●特別委員会

特別委員会とは、常に設置されている常任委員会に対し、必要のある場合や特定の事案を審査するために設置される委員会のことです。

議会改革推進特別委員会

(平成28年1月に議会改革特別委員会から名称変更)

開かれた議会をめざし、議会改革について協議、検討を行っています。(9人)

〔委員長〕 丸山 敬二 〔副委員長〕 太田 健一
〔委員〕 稲垣 誠亮 北村 五十鈴 栢木 進 東郷 正明
高橋 繁夫 梶山 幾世 河野 司

都市基盤整備特別委員会

野洲駅南口周辺整備等について審査します。(18人)

〔委員長〕 矢野 隆行 〔副委員長〕 上枚 種雄 〔委員〕 議長を除く議員

●議会だより編集委員会

議会活動の状況などを市民のみなさまにお知らせするため、年4回(2月、5月、8月、11月)発行している議会だよりの編集を行います。(6人)

〔委員長〕 山本 剛 〔副委員長〕 稲垣 誠亮
〔委員〕 中塚 尚憲 栢木 進 北村 五十鈴 野並 享子

●一部事務組合議会議員(野洲市議会選出)

一部事務組合は、地方公共団体の一つで、市町村がその団体の一部および他の団体と同じ事務の一部を共同して処理するために設置されたものです。一部事務組合には議会が設置されており、市議会ではそれぞれの組合議会に議員を派遣しています。

湖南広域行政組合

草津市、守山市、栗東市および野洲市が共同で行っている消防や休日急病診療所などの運営等について審議します。(4人)

丸山 敬二 坂口 哲哉
太田 健一 立入 三千男

守山野洲行政事務組合

守山市と野洲市が共同で管理する火葬場、葬祭場の運営等について審議します。(3人)

山本 剛 岩井 智恵子
上枚 種雄

野洲市議会出前懇談会を実施しています!

議員に聴いてほしい! 議員の意見を聴きたい!

野洲市議会では、市政の重要課題等をテーマに、議員が出向いて市民のみなさまのご意見等を直接お聴きする『出前懇談会』を年間通して実施しています。

概ね5人以上の市内在住または在勤している人で構成する団体やグループが対象で、1回につき2時間以内とします。開催期日の20日前までにお申込みください。詳しくは野洲市議会事務局まで。(TEL 077-587-6034)

今後の議会予定

月 日	曜日	種別	開議時刻	摘 要
2月24日	水	本会議	9:00	上程議案の提案説明
3月2日	水	本会議	9:00	議案質疑、代表質問
		委員会	本会議終了後	予算常任委員会
3日	木	本会議	9:00	代表質問、一般質問
4日	金	本会議	9:00	一般質問
7日	月	本会議	9:00	一般質問（予備日）
8日	火	委員会	9:00	委員会審査
9日	水	委員会	9:00	委員会審査
10日	木	委員会	9:00	委員会審査
17日	木	委員会	9:00	予算常任委員会
23日	水	本会議	13:00	委員長報告、質疑、討論、採決

※上記日程は都合により変更する場合があります。

No45 表紙写真



ドウタクくんと 凧づくり&凧あげ

子どもたちが、野洲市の観光PRキャラクターのドウタクくんといっしょに凧づくりや凧あげを楽しみました。

この催しは、歴史民俗博物館友の会が主催で、例年1月に開催されている事業で、子どもたちは、自分でつくった凧の糸を引きながら元気に駆け回り、冬空の下で歓声をあげていました。

また、昼食には、赤米雑炊や焼きいもが振る舞われました。

（1月9日 歴史民俗博物館で開催）

傍聴のごあんない

傍聴を希望される方は、原則、自由に議場または委員会室（野洲市役所本館3階）の傍聴席にお入りいただくことができます。



写真募集

「やす市議会だより」の表紙に掲載する写真を募集しています。

どなたでも応募可能です。応募方法は野洲市議会事務局まで。

- TEL (077) 587-6034
- FAX (077) 586-4300
- メール gikai@city.yasu.lg.jp

編集後記

今号は、昨年11月より新たな編集委員会となつてはじめて発行する議会だよりとなります。

今まで以上にわかりやすい紙面づくりに取り組み、議会の活動が市民のみなさまに伝えられるよう、編集委員会として努力していきます。

平成27年第4回臨時会では、新たな正副議長、議会選出監査委員、委員会等の人事が決まりました。

平成27年第5回定例会においては、補正予算や条例制定・改正、市道路線の認定および廃止等について審議しました。

野洲市の活性化のために議会としても一層尽力していきます。

立春とはいえ寒い日が続きます。くれぐれもご自愛ください。

議会だより編集委員会

